

# 東北地方 1か月予報

(3月25日から4月24日までの天候見通し)

平成18年3月24日  
仙台管区気象台発表

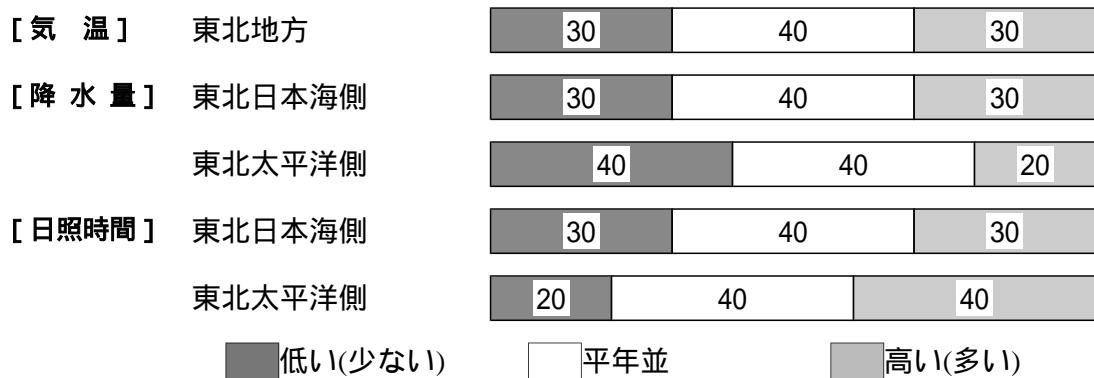
## <予想される向こう1か月の天候>

気圧の谷が数日の周期で通過し、通過後は一時的に冬型の気圧配置となり寒気が南下するでしょう。東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べ晴れの日が多い見込みです。なお、東北地方の山沿いでは平年に比べて積雪量が多くなっていますので、融雪災害に注意してください。

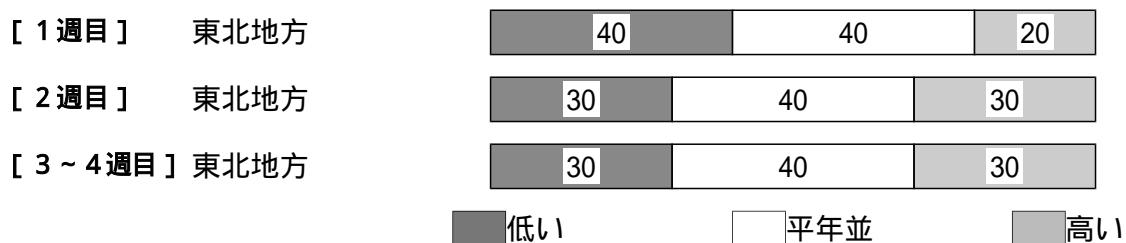
向こう1か月の平均気温は東北地方で平年並、降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で平年並しか少ない、日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で平年並が多いでしょう。

週別の気温は、1週目は平年並か低い、2週目、3~4週目は平年並でしょう。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



## <気温経過の各階級の確率(%)>



## <予報の対象期間>

1か月 : 3月25日(土) ~ 4月24日(月)

1週目 : 3月25日(土) ~ 3月31日(金)

2週目 : 4月 1日(土) ~ 4月 7日(金)

3~4週目 : 4月 8日(土) ~ 4月21日(金)

## <次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は3月31日

3か月予報：4月25日(火) 14時

## <参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温 ( )	降水量 (mm)	日照時間 (時間)	気温( )		
				1週目	2週目	3~4週目
大船渡	7.7	134.8	177.0	5.2	6.8	8.7
新庄	6.5	107.0	147.4	3.6	5.2	7.9
若松	8.2	68.2	169.8	5.1	7.0	9.6
深浦	7.0	96.2	171.3	4.5	6.2	8.1
青森	6.6	65.1	184.6	3.9	5.6	7.8
むつ	5.9	81.8	191.2	3.4	5.0	7.0
八戸	6.9	58.0	194.4	4.3	6.0	8.0
秋田	7.9	117.5	174.8	5.2	6.9	9.1
盛岡	6.8	95.8	175.8	3.9	5.7	8.1
宮古	7.3	97.9	192.9	4.8	6.5	8.4
酒田	8.5	108.5	169.2	6.0	7.6	9.7
山形	8.2	69.3	175.1	5.1	7.0	9.6
仙台	8.8	95.8	191.7	6.2	7.8	9.9
石巻	7.9	90.5	195.0	5.5	7.1	9.0
福島	9.7	84.2	189.4	6.8	8.6	11.0
白河	8.3	101.6	185.9	5.5	7.3	9.6
小名浜	9.9	131.4	186.9	7.7	9.1	10.9

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差( )	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.4 ~ +0.4	84 ~ 113	96 ~ 104
東北日本海側	-0.4 ~ +0.4	87 ~ 109	96 ~ 105
東北太平洋側	-0.3 ~ +0.4	79 ~ 116	96 ~ 104

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.5 ~ +0.6	-0.5 ~ +0.6	-0.4 ~ +0.3
東北日本海側	-0.6 ~ +0.6	-0.6 ~ +0.7	-0.5 ~ +0.4
東北太平洋側	-0.6 ~ +0.6	-0.5 ~ +0.7	-0.4 ~ +0.3

## <参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

# 東北地方 1か月予報解説資料

平成18年3月24日 仙台管区気象台

## 1. 出現の可能性が最も大きい天候

### 向こう1か月(3月25日~4月24日) :

気圧の谷が数日の周期で通過し、通過後は一時的に冬型の気圧配置となり寒気が南下するでしょう。東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べ晴れの日が多い見込みです。なお、東北地方の山沿いでは平年に比べて積雪量が多くなっていますので、融雪災害に注意してください。

平均気温は平年並ででしょう。

### 1週目(3月25日~3月31日) :

向こう一週間、東北日本海側では、期間の前半は、高気圧に覆われて晴れる日がありますが、期間の後半は、気圧の谷や寒気の影響で雨や雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、高気圧に覆われて晴れる日が多いですが、期間の中頃は、気圧の谷の影響で雨や雪の降る日があるでしょう。

平均気温は平年並か低いでしょう。

### 2週目(4月1日~4月7日) :

天気は数日の周期で変化するでしょう。気圧の谷の通過後は一時的に冬型の気圧配置となり寒気が南下するでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並ででしょう。

### 3~4週目(4月8日~4月21日) :

天気は数日の周期で変化するでしょう。東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

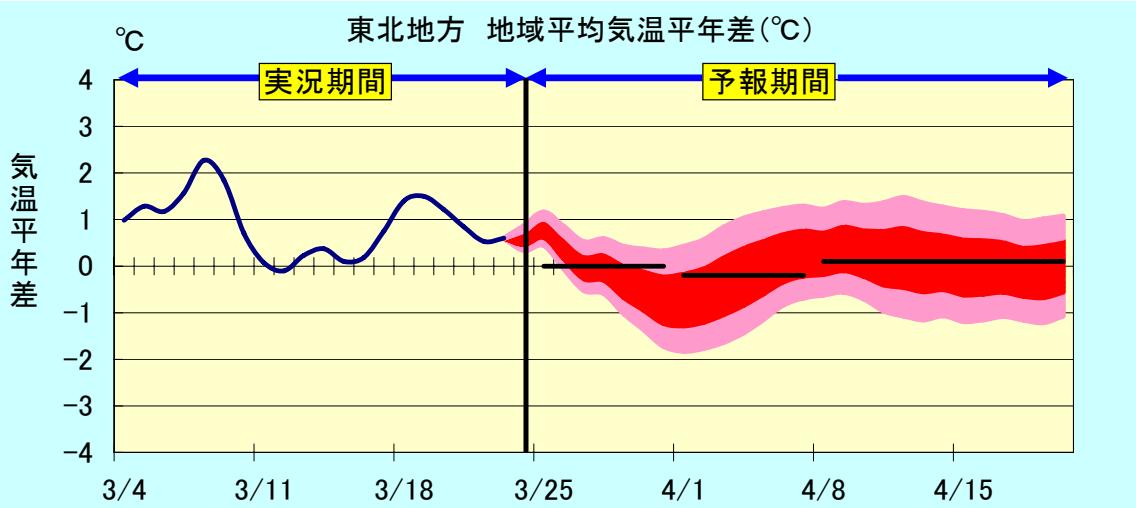
平均気温は平年並ででしょう。

平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3~4週目
東北日本海側	15.0日	3.5日	3.9日	7.6日
東北太平洋側	17.2日	4.4日	4.5日	8.3日

## 2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1週目、2週目、3~4週目それぞれ「平年並」と予測している。予報は、その他の資料から1週目を「平年並か低い」とする。なお、数値予報の信頼度は小さい。



\* 実況期間(図の左側)の太い実線: 東北地方の平均気温平年差の実況値。(7日平均値)

\* 予報期間(図の右側)には7日平均気温の予測に対する信頼の程度が40%の幅(濃い赤の範囲)と信頼の程度が70%の幅(濃い赤と薄い赤の範囲)を表示

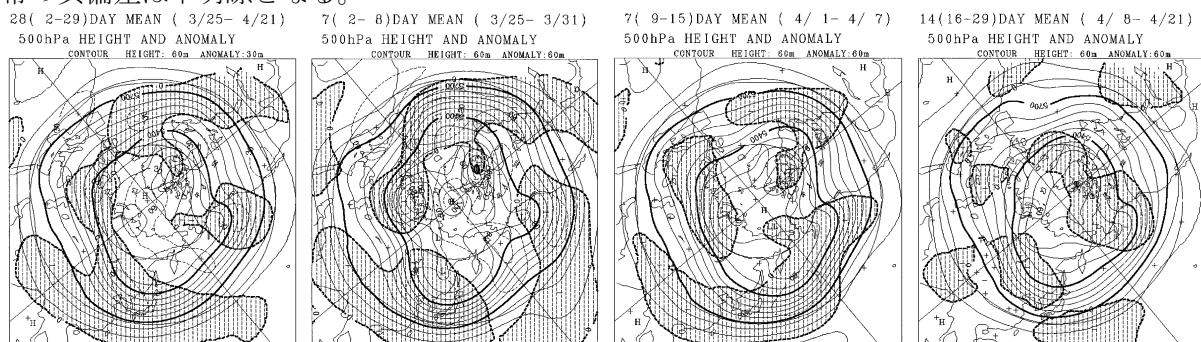
\* 水平な3本の実線: 予報期間の1週目、2週目、3~4週目についての多数の平均。

### 3. 数値予報（アンサンブル平均天気図）による大気の流れの予想

#### 500hPa 高度と偏差：

月平均では、極付近が正偏差（暖気に対応）、日本を含む中緯度帯は負偏差（寒気に対応）に覆われる。

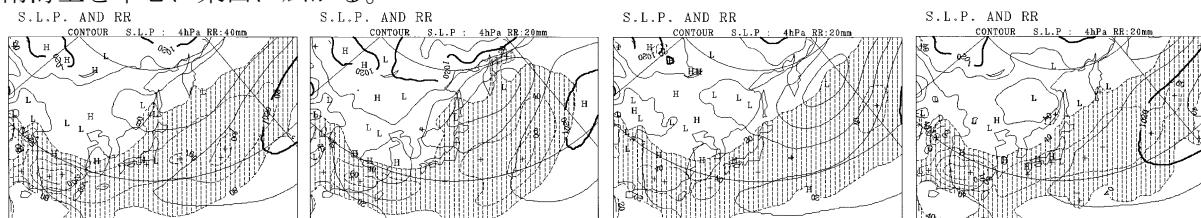
1週目は、シベリアから日本付近にかけて偏西風が蛇行し、日本付近は西日本を中心に負偏差に覆われる。2週目は、中国南部から太平洋にかけて東西に負偏差が広がる。3~4週目は中緯度帯の負偏差は不明瞭となる。



#### 地上気圧と降水量：

月平均では、日本付近は等圧線の間隔が広く、低気圧と高気圧が交互に通過する見込み。日本の北は低圧部。日本の南海上を中心に降水域がかかるが前線帶の活動は不活発。

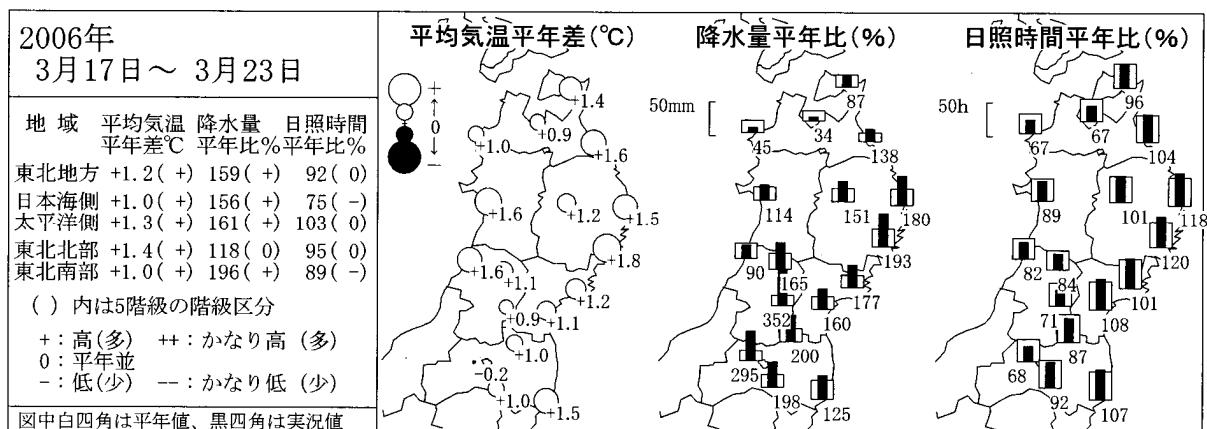
1週目は、サハリンからカムチャツカ半島付近の低圧部が明瞭。低気圧の通過後一時的に強い冬型の気圧配置となる。2週目は、アリューシャン低気圧が日付変更線付近で強まる。日本付近の等圧線の間隔は広く、低気圧と高気圧が交互に通過する見込み。3~4週目は、降水域は日本の南海上を中心に東西に広がる。



### 4. 最近1週間（3月17日～3月23日）の天候の経過

この期間、低気圧が発達しながら数日の周期で通過し、通過後は一時的に冬型の気圧配置となり強い西風が吹いた。特に20日から21日にかけて低気圧が千島列島付近で猛烈に発達し、東北地方の各地で強風が吹き荒れた。20日は八戸で35.7m/s、大船渡で34.2m/s、21日は仙台で33.9m/sの最大瞬間風速を観測し、それぞれ3月としては歴代1位、2位、4位の記録だった。東北日本海側では曇りや雨または雪の日が多くたが、東北太平洋側では天気は数日の周期で変わり、沿岸部を中心に晴れの日が多くた。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北北部で平年並、東北南部で多い。日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）